

試験種類 (どちらかに○をつけてください)	科 目	学 部	学 科	専攻・コース
公募制・卒業生子女	小論文	ビジネス学部	ビジネス学科	—
受験番号	氏 名			採 点

問題 以下の文章を読んで、不正に関する次の問1 および問2 に答えなさい。

『広辞苑』によると、不正とは、「ただしくないこと。正義でないこと。よこしまなこと。」と説明されています。また不正は、「動機・プレッシャー」「機会」「姿勢・正当化」の3つの要因（いわゆる「不正のトライアングル」）が揃ったときに発生する可能性が高まると言われています。

「動機・プレッシャー」とは、不正を実際に行う際の心理的なきっかけのことです。金銭的な欲求や処遇への不満、上位者・同僚等からの過度なプレッシャーや過重なノルマなどが、不正をはたらくきっかけになることを示しています。また「機会」とは、不正を行おうとすればできる状態を指します。すなわち、第三者からのチェックが入らず、不正を行おうとする者に「バレない」と思わせることとなります。「姿勢・正当化」とは、不正を思いとどまらせるような倫理観，遵法精神が欠如した状況のことをいいます。

「会社のためだから何をやっても許される」と経営者や従業員が一線を越えてしまうような組織文化，企業風土を指しています。

問1 近時の不正を任意に1つ挙げ、その概要を示しなさい。(200字以内)

◀100字

◀200字

(25×8)

試験種類 (どちらかに○をつけてください)	科 目	学 部	学 科	専攻・コース
公募制・卒業生子女	小論文	ビジネス学部	ビジネス学科	—
受験番号	氏 名			採 点

問2 「不正のトライアングル」と呼ばれる要素の1つを取って、その視点から問1で挙げた不正を防止する具体的な対策を1つ示しなさい。(600字～800字程度)

.....	◀100字
.....	
.....	
.....	
.....	◀200字
.....	
.....	
.....	
.....	◀400字
.....	
.....	
.....	
.....	◀600字
.....	
.....	
.....	
.....	◀800字
.....	
.....	
.....	